

令和4年度 中・高等学校「家庭」授業力向上研修 実施要項

- 1 目的 中・高等学校家庭科における実践的・体験的な学習や問題解決的な学習を取り入れた授業づくり及び「指導と評価の一体化」について、実験・実習や演習等を通して学び、衣食住、消費生活等の基礎的な知識・技術と実践的な指導力を身に付け、授業力の向上を図る。
- 2 対象 中学校、義務教育学校及び府立支援学校（中学部）の技術・家庭科（家庭分野）担当教諭、高等学校（府立、岸和田市立、東大阪市立）、府立支援学校（高等部）の家庭科担当教諭
募集人数 15名

3 内容等

回	日時	内容	講師等
1	オンデマンド開催 7月26日（火） ～ 8月30日（火）	中・高等学校家庭科における探究的な学び とカリキュラム・デザイン【理論】	大阪教育大学 教授 鈴木 真由子 大阪府教育センター 指導主事等
	提出締切: 9月6日（火）	〔講義〕	
2	12月13日（火） 14:00～17:00	中・高等学校家庭科における探究的な学び とカリキュラム・デザイン【検証】 〔演習・研究協議〕	大阪教育大学 教授 鈴木 真由子 大阪府教育センター 指導主事等

4 会場 第1回 所属校等

第2回

大阪府教育センター（大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m

JR 阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m

近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

5 担当室 高等学校教育推進室

- 6 その他
- (1) 受付は30分前から。
 - (2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
 - (3) 自家用自動車・バイク等は大阪府教育センターに駐車できません。
 - (4) 事前に準備しておく事項があるので、シラバスを必ず確認すること。
 - (5) Web開催（オンデマンド開催、リアルタイム開催）の場合、研修対応ポータルサイトの実施マニュアルを参照すること。

1 目的

中・高等学校家庭科における実践的・体験的な学習や問題解決的な学習を取り入れた授業づくり及び「指導と評価の一体化」について、実験・実習や演習等を通して学び、衣食住、消費生活等の基礎的な知識・技術と実践的な指導力を身に付け、授業力の向上を図る。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期										○	○	○			
第2期										○	○	○			
第1期										○	○	○			
第0期															

3 研修課題とねらい等

回	研修課題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	中・高等学校家庭科における探究的な学びとカリキュラム・デザイン 【理論】	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領改訂のポイントや家庭科における問題解決的な学習の充実に向けた指導方法や評価方法の工夫について理解する。 生徒の思考を促す探究的で深い学びの実現に向けて、指導と評価が一体となった授業デザインの考え方を習得する。 	<ul style="list-style-type: none"> 生活の課題を解決する力の育成をめざした、問題解決的な学習の過程を取り入れたカリキュラム・デザインの基本的な考え方について理解する。 実践事例から、問題解決的な学習におけるプロセスの評価やパフォーマンス評価について理解する。 日々の授業を生徒の立場から見直し、学習内容・方法、評価等を工夫して、生徒の思考や経験の深まりに沿った授業を構想する。 	準備物 <ul style="list-style-type: none"> 各校で使用している家庭科の教科書 所属する学校種の学習指導要領解説及び「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 ⇒ ダウンロード
2	中・高等学校家庭科における探究的な学びとカリキュラム・デザイン 【検証】	<ul style="list-style-type: none"> 理論回での学びを生かした授業実践を振り返り、検証を通して授業改善を図る。 次年度に向けて、主体的・対話的で深い学びを実現するための見通しを立てる。 	<ul style="list-style-type: none"> 事前課題を共有、検証し、生徒の思考を促す探究的で深い学びを実現するために必要な要件を整理し、幅広い授業改善の工夫を学ぶ。 授業実践の検証を踏まえ、各校における日々 	事前課題 実践レポート ⇒ ダウンロード 詳細については、第1回に連絡。 準備物 実践レポート、学習

			の教育実践への生かし方について考察する。	指導案、ワークシート、生徒の成果物等
--	--	--	----------------------	--------------------